# Dell OpenManage Essentials のインストール

このデルテクニカルホワイトペーパーは、*OpenManage Essentials*の インストール方法を説明します。

エンタープライズ製品グループ

Pavan Kumar



#### 本書は、情報提供のみを目的に執筆されており、誤字脱字や技術上の誤りには責任を負いません。 本書の内容は執筆時現在のものであり、明示的、暗示的を問わず、いかなる内容も保証いたしません。

© 2011 Dell Inc. ©2011 デル株式会社 All rights reserved. (版権所有)

デルとその関連会社は、誤字、脱字、誤植や、図、写真の誤りや不備について一切の責任を負いません。 Dell、DELL のロゴマーク、OpenManage、PowerEdge は、米国 Dell Inc. の商標です。Intel、インテル、 Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標 または商標です。Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、Silverlight、Visual Studio は、米国やその他の国々における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。本書では、マーク や名前を届け出た実在のもの、もしくは、その製品のいずれかを参照するため、その他の商標、商号を 使用している可能性があります。デルは、その他のマークや名称について、商標上の利権に対する要求 に一切に応じません。

2011年11月 | Rev 1.0

# 目次

要旨	4
DpenManage Essentials とは?	4
インストールの最小要件	4
インストール手順	6
nstalling Dell OpenManage $\mathcal{O}$ インストール	7
前提条件となる必須コンポーネント	8
前提条件となる必須コンポーネントの自動インストール	9
標準インストール	9
カスタムインストール	10
リモートデータベースのインストール	11
トラブルシューティングツール	12
プログラムのメンテナンス	13
まとめ	13

# 表

表1. ソフトウェアとネットワークの最小要件	4
表 2. システムの最小要件	5

# X

図 1. OpenManage Essentials (OME) のインストールフローチャート	6
図 2. OpenManage のインストールオプション画面	7
図 3. OpenManage Essentials の前提条件画面	8
図 4. [Setup Type] (セットアップの種類) 画面に表示された確認メッセージ	
図 5. データベースサーバ	11
図 6. リモートデータベースの参照	
図 7. プログラムのメンテナンス	13

# 要旨

本書は、以下の内容を含む OpenManage Essentials のインストール方法について説明します。

- 1. ハードウェアとソフトウェアの最小要件
- 2. 前提条件となる必須コンポーネントの1クリックインストール
- 3. リモートデータベースのインストール
- 4. プログラムのメンテナンス

### OpenManage Essentials **2**12?

OpenManage Essentials は、Web 形式の軽量なシステム管理ソリューションです。エンタープライズ ネットワーク内のデルシステム、デバイス、コンポーネントを対象に、包括的な一対多数管理が行えま す。

# インストールの最小要件

OpenManage Essentials のインストールには、表1と表2に示すとおり、最小限のソフトウェア、ネットワーク、システムしか必要としません。インストールを実行するには、システム管理者特権が必要です。

項目	最小要件
オペレーティング システム	Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> 2008 Standard、もしくは、Enterprise (32 ビットと 64 ビット)、または、Windows 2008 R2
Web サーバ	IIS 7.0
ネットワーク	100 Mbps
Web ブラウザ	Microsoft Internet Explorer® 8 または 9
ユーザインタフェース	Microsoft Silverlight® バージョン 4.0
フレームワーク	.NET 4.0

#### 表1. ソフトウェアとネットワークの最小要件

最小要件	大規模導入	中規模導入		小規模導入
デバイス数	2000	500	300	100
仮想マシン/物理マシン	両方	両方	両方	両方
RAM	8 GB	6 GB	6 GB	6 GB
プロセッサー	合計 8 コア	合計 4 コア	合計 4 コア	合計 2 コア
データベース	SQL Server® Enterprise	SQL Server Enterprise	SQL Server Express	SQL Server Express
データベースの場所	リモート	ローカル	ローカル	ローカル
ハードドライブ	10 GB	6 GB	6 GB	6 GB

#### 表 2. システムの最小要件

# インストール手順

OpenManage Essentials のインストールの流れは、図1のようになります。



### 図 1. OpenManage Essentials (OME) のインストールフローチャート

# Installing Dell OpenManage のインストール

- 1. OpenManage Essentials パッケージを <u>ドライバのサイト</u>からダウンロードし、ファイルをロー カルドライブ上に解凍します。
- 2. OpenManage Essentials の実行可能形式ファイルをダブルクリックします。OpenManage イン ストールオプションのダイアログボックスが表示されます。

図 2. OpenManage のインストールオプション画面

Dell OpenManage Install	
DELL	
Available options	
Dell OpenManage Essentials	
One-to-many system management console	
Dell Repository Manager	
Dell update packages management utility	
Install	Cancel
Documentation	View Readme

3. [Dell OpenManage Essentials] を選択し、[Install] (インストール) をクリックすると、 [OpenManage Essentials Prerequisites] (OpenManage Essentials の前提条件) 画面が現れます。





### 前提条件となる必須コンポーネント

OpenManage Essentials のインストールに必要なコンポーネントが揃っていない場合、または、バージョンが古い場合、[Dell OpenManage Essentials Prerequisites] (前提条件) 画面にその必須コンポーネントが表示されます (図 3)。

前提条件として必要不可欠なコンポーネントには、以下があります:

- SNMP サービス
- IIS 7
- Microsoft .NET 3.5 SP1
- ASP.NET 4
- Microsoft Silverlight 4.0
- Microsoft Visual Studio<sup>®</sup> Runtime
- IPMI ユーティリティ (BMU ツール)
- DRAC ツール

### 前提条件となる必須コンポーネントの自動インストール

すべての必須コンポーネントを自動インストールするには、[Dell OpenManage Essentials Prerequisites] 画 面から [Install All Critical Prerequisites] (前提条件の全必須項目をインストール) を選択します。システム構成 によってはリブートが必要になることもありますが、システムの再起動後、自動的に必須コンポーネントのイ ンストールが再開されます。インストールの自動的な再開を妨げないようにするため、システムのユーザアク セスコントロールはオフにしてください。インストール時間は、最長で 35 分ほどです。

SQL Server には、次のような要件があります:

- ローカルデータベース: OpenManage Essentials をローカルベース上にセットアップするには、 SQL Server 2008 をインストールする必要がありますが、前提条件では「Critical」(必須) では なく、単に「Warning」(警告)として表示されます。
- **リモートサーバ**: リモートサーバ上にデータベースを配置する場合、ローカルシステム上に SQL Server をインストールする必要はありません。
- バージョン: ローカルシステムに SQL Server 2005 がインストールされている場合、最新の サービスパックでアップグレードするか、SQL Server 2008 をインストールするようお勧めし ます。

### 標準インストール

「Typical」 (標準) インストールを選択すると、すべてデフォルト設定のままで OpenManage Essentials がインストールされます。この場合、[Setup Type] (セットアップの種類) 画面で [Typical] (標準) を選択し、次に、[Ready to Install the Program] (プログラムのインストール準備完了) 画面で [Install] (インストール) をクリックします。

標準インストールでは:

- デフォルトの認証方法として [SQL Server Authentication] (SQL Server 認証) が選択されます。
- データベースサーバに、デフォルトの SQL インスタンスが選択されます。
- デフォルトの SQL インスタンスがなく、複数の名前付き SQL インスタンスが存在する場合、 最初にインストールされた名前付きインスタンスがデータベースサーバとして選択されます。

前提条件で SQL は警告のみの表示となるため、ユーザがインストールし忘れる可能性がありますが、その場合でも [Setup Type] (セットアップの種類) 画面には到達します。ただし、OpenManage Essentials インストーラが、ユーザに SQL のインストールを尋ねるダイアログボックスを表示します (図 4)。

Betup Type Choose the	lanage Essentials e e setup type that best suits your needs.	X Deel
Please sele	ct a setup type.	
• Typic	Dell OpenManage Essentials  This system either does not have Microsoft SQL Server installed or earlier version of SQL Server is installed. Refer Essentials documentation for the supported SQL Server versions. Do you want to Install Microsoft SQL Server Express 2008 R2 SP1?	×
LinstallShield	Yes     No       < Back	

#### 図 4. [Setup Type] (セットアップの種類) 画面に表示された確認メッセージ

### カスタムインストール

[Custom] (カスタム) インストールは、リモートデータベースをインストールするとき、または、 Windows 認証を使ってインストールしたいとき、または、デフォルト以外の場所/ポートを指定したいと きに利用します。

OpenManage Essentials をローカルデータベース上にセットアップする場合、複数の SQL Server インス タンスがある環境では、[Database Server] (データベースサーバ) リストから目的のサーバを選択してく ださい (図 5)。



<b>atabase Server</b> Select database servi	er and authentication method
Provide the database s database servers.	server name and authentication method. Browse to see the available
<u>D</u> atabase Server:	
(local)\SQLEXPRESS	Browse
C Windows	Authentication • SQL Server Authentication
Password:	

# リモートデータベースのインストール

OpenManage Essentials は、リモートシステム上の SQL サーバインスタンスを使って構成することもできます。

リモートシステム上で OpenManage Essentials データベースをセットアップする前に、必ず、次の前提 条件を満たしてください。

- OpenManage Essentials システムとリモートデータベースシステム間のネットワーク通信が適切に機能していること
- SQL Server ユーザに然るべきアクセス権があり、データベースをバックアップ、作成、構成できること
- SQL Server 認証を使ってリモートデータベースをインストールするシステムでは、SQL Server 認証モードが有効になっていること
- データベースの接続問題を避けるため、リモートシステム上で TCP/IP が有効になっていること

リモートシステム上で OpenManage Essentials データベースをセットアップするには、[Database Server] (データベースサーバ) 画面上で [Browse] (参照) をクリックし、該当するリモートシステムを選 択するか、または、[Database Server] フィールドにホスト名とデータベースインスタンスを入力します (図 6)。 インストールは、次の認証方法のうち、いずれか1つを使って実行できます。

- Windows 認証: リモート SQL Server の接続には、Windows ログイン認証が利用されます。 リモートシステムとインストールシステムで同一の Windows ログイン情報を使用していると きは、この認証方法を使用します。
- SQL Server 認証: この認証方法は、インストールシステムとリモートデータベースシステムで Windows ログイン認証情報が異なるときに使用します。

リモートシステム上に OpenManage Essentials データベースを一旦セットアップしたら、それ以降、 データベースを移動しないでください。移動してしまうと、OpenManage Essentials が稼働を停止し、 データが失われます。

😸 Dell OpenManage Essential	Poel OpenManage Essentials - InstallShield Wizard	××
Database Server Select database server and a	From the list of servers below, select the database server you would like to target.	Ŀ,
Provide the database server na database servers. Database Server: (local)\SQLEXPRESS Authentication: C Windows Authenti User Name: Password: Note: Provide user name and p name should be <domain>\<us remote system must have the s</us </domain>	(local))SQLEXPRESS PAVAN-R815 PE1950-K1 PEM610-DMCST1 SQL2008-RAJIV SQL2008-RAJIV\SQLNEW1 SQL2008-RAJIV\SQLNEW2 VMANAGER\SQLEXP_VIM WIN-30M291G2YFK WIN-4UIQMKSQVKS WIN-8E1T2M0IQCV WIN-BE1T2M0IQCV WIN-CN9T7MQP365 WIN-CN9T7MQP365 WIN-DLV395BN136 WIN-DQR95V31P5R WIN-GFVZJ95PR5V	
InstallShield —	InstallShield.	

図 6. リモートデータベースの参照

### トラブルシューティングツール

OpenManage Essentials をインストールすると、トラブルシューティングツールも自動インストールされます。このツールは、サポートするデバイスの検出/接続関連エラーをトラブルシューティングするときに有用です。

# プログラムのメンテナンス

Open Manage Essentials は、[Program Maintenance] (プログラムのメンテナンス) 画面から削除することができます (図 7)。

- 1. OpenManage Essentials が既にインストールされているシステム上で、OpenManage Installer (OpenManage インストーラ)を起動し、[Program Maintenance] (プログラムのメン テナンス) 画面に移動します。
- 2. [Remove] (削除) を選択し [Next] (次へ) をクリックすると、[Remove the Program] (プログラ ムの削除) 画面が表示されます。
- 3. [Remove] (削除) をクリックすると、OpenManage Essentials がアンインストールされます。

🙀 Dell OpenMan	age Essentials 🛛 🔀
<b>Program Main</b> Modify, repair,	tenance or remove the program.
Modify	Change which program features are installed. This option displays the Custom Selection dialog in which you can change the way features are installed.
C Repair	Repair installation errors in the program. This option fixes missing or corrupt files, shortcuts, and registry entries.
C Remove	Remove Dell OpenManage Essentials from your computer.
InstallShield ———	< Back Next > Cancel

同様に、ファイルを誤って消去してしまったときや、インストールが破損したときは、この [Program Maintenance] 画面から [Repair] (修正) オプションを選択すれば、OpenManage Essentials を修正することができます。

# まとめ

OpenManage Essentials は、容易にインストールできる一対多数の管理コンソールです。前提条件となる必須コンポーネントをわずか1クリックでインストールできるなど、システム管理をシンプルにする機能が含まれるほか、リモートデータベースのインストールにも対応できます。

#### 図 7. プログラムのメンテナンス